



定価 一圓五〇分  
発行所 常磐毎日新聞社  
印刷所 常磐毎日新聞印刷株式会社

霜川寮閑話

平自督會  
白土五郎

○ はしがき  
非常時、非常時の物質的  
精神的の壓力に押しつけられ  
て、この苦痛から脱がれる  
方法の一つとしてインテ  
リ共は宗教に走る、過般の  
大本教の騒ぎや、天理教、  
ひとの道教、生長の家等々  
毎日の新聞記事に新聞廣告  
に宗教の洪水だ。  
私もある事情から佛教書  
を熱讀した、ところが各宗  
共に自派の教理を立てて是  
として互に他を攻撃し合ふ  
てゐるその是とするところ  
を知らない。である坊さん  
にその譯を聞いたら「宗教  
は主觀だから、その人、そ  
の人に依つて味合ひ方が違  
ふ、自分の正しいと思つた  
ことは是なんだから、まあ  
ウンと勉強するがよい」と  
逃げた。それで私は暇にま  
かせて佛敎書を亂讀した。  
私の腦細胞の中には佛の教  
と潜在意識とがコンガラが  
つて衝突してゐる、それを  
整理して一つの意見として  
暇の間に書いて行つて行く  
が霜月寮閑話である。

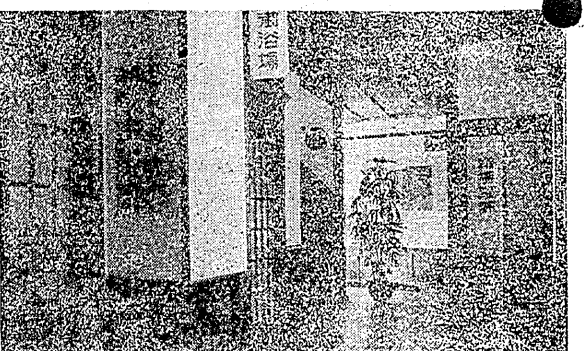
○ 往生に就いて  
往生と云ふことは、私に  
とつては解らぬことの一つ  
である、解つたやうで解ら  
ない、死ぬことだらうか、  
死んでから後のことを云ふ  
のだらうか。  
厭離穢土、欣求淨土など  
云ふて現實生活を無價値  
のものとして、死んでから  
淨土に生れると悦んでゐる  
人もある、そして來迎があ  
るとか、または澤山の金を  
搾られて、歸敬式とか、  
なんと云ふてカミソリを  
頭に頂かせられて嬉しがつ  
てゐる人もある、死ぬこと  
ばかりを往生といふ意味で  
あるとすると、頗る厭世的  
なものだ、従つてこんな宗  
教は婆さんや爺さんの宗教  
で、牛々とした若者には不  
必要となる、であるが親鸞  
の説くところの往生とは、  
現實生活に即した往生であ  
る。

○ 信に就いて  
信は吾々が生きて行くに  
最も重要なものであつて  
この信を生活からもぎ取つ  
たらその生活は失はれるで  
あらう。人間は生きて行く  
には信がなければならぬ  
この信には迷信、妄信、  
確信、自信と死活自在であ  
る。殺人劍、活人劍と云ふ  
も基礎は信である。よく佛  
典に智慧から離れた信は迷  
信妄信となり、信から離れ  
た智慧は邪智、偏智になら  
んと云ふてゐる、信より力強  
いものはない、信はすべて  
の基礎である。かのキリス  
ト教徒は「信」に大事な生  
命をも喜んで捨てる、佛敎  
も歴史の示めるところ又然  
り、即ち念々往生——念々  
刻々の往生を意味すると云  
ふ。  
前念命終、後念即生、と  
か即得往、生往不退轉とか

文藝募集

【朝】味噌汁——小松菜、小  
皿、やきのり  
【晝】煮物 さつまいも、くず  
ひき、小付、こんび辛  
煮  
【晚】カレーライス、小井  
大豆とこんぶ煮合せ

店主が店員  
を連れて行  
かされる  
正シイ食事場  
正シイ喫茶場  
正シイ酒場  
平・田町  
レストサロン  
電三五二番



小瀧へ!!  
◆宿泊料 1.50 2.00 2.50  
◆日歸浴席料 .20  
◆自炊料 .50-.80  
◆料理一定食 .80 1.00 1.50  
◆湯 効 神、リウマチス、胃腸病、  
疾、婦人病、逆上、中風、肥胖病  
（内務省東京衛生試験所認定済）  
◆諸設 備 球臺、高級ラヂオ、人廣間、  
讀書室、近代式浴場、洗面所、水  
洗式便所、小動物園、タクシー  
御子様運動物具  
◆名物 川魚料理、うなぎ、鯉、蜂蜜羊かん  
●女中數名入用●  
常磐線湯本驛 小瀧鑛泉  
御旅館 瀧の湯  
電話 (小名瀧) 103番

しもやけ家傳藥  
是マデしもやけハ暖カクナラネバ治ラ  
ヌモノト諦ラメテ居ツタノガ一日二三  
回二三日ノ御使用デクズれたしもやけ  
モ忘レタ様ニ完全ニ治リマス。  
現今ノ塗藥トハ異リ憲法ニヨリ根本カラ除去スル  
モノデアリマス。  
しもやけハ寒サノ爲ニ皮下毛細血管ガ障害ヲ起ス  
爲ニナルノテ塗藥等デハ決シテ治ルモノデアリ  
マセン、又クずれたしもやけニ塗藥デハ陰布ト同  
時ニ痛ミヲ感ジタリかゆみヲ増シタリ致シマスガ  
此藥ハ無刺戟ノ中心地良イ憲法ニヨリ皮下ノ血  
行ヲ良クシ幼キ御子様リニモ喜バレ如何ニクずれ  
たしもやけデモ完全ニ全治致ス事保證致シマス  
是非一度御試シ下サイ。

東京丸井邦寶堂  
平町一丁目  
福島南縣特約 伊藤石炭店  
電話三四九

福島縣平町二丁目  
西村屋藥舖  
藥師 鈴木堅助  
電話 三三番  
振替 東京六・二九九  
仙臺一・二〇一

母ヨシ儀永らく病氣の處藥石効な  
く十四日午前二時死去致候間此段  
御通知申上候 敬 具  
迫而葬儀は二月十六日午後二時自宅出  
棺大寶寺に於て佛式に依り相管可申候  
昭和十一年二月十四日  
喪主 會川延太郎

和漆器家具は 和久井屋  
平町三丁目  
電話 四〇五番  
お惣菜用 さつまいも揚 吉原揚  
かまぼこ 造 製  
お惣菜用 さつまいも揚 吉原揚  
平町一丁目  
電話 一四一番

# 一農倉認可 愈農倉ブロック

## 郡下町村に廿二ヶ所

高久信用組合では豫て出願中であつた坪敷五十四坪収容量五米四千三百二十石の農業倉庫經營を昨十二日認可されたが同日夏井信用組合の二十一坪の収容量千七百石の倉庫も認可されたので從來郡下にある二十農倉は更に二倉庫を加へ郡下三十四ヶ町村の半数以上に達したのでいよいよ聯合農倉設立の氣運が濃厚となつて來た

## 産組金融網に 水産加工開拓

既報石城海岸の四倉、豊間江名、小名濱、植田、勿來の産組組合が水産加工業者に對し百萬圓前後の金融を行ふ爲め運動は去る十日の協議會で具體化したので今十四日關係代表の一行は出縣陳情の上更に全國的運動を起す事になつた

## 家計簿をつける 家庭が案外妙い

### 平第一校が家事資料に 上級生徒の環境調査

平第二小學校は過般來家事科指導資料とするため高等科生徒一百六十五名の環境調査を行つたがその集計左表の如く父兄の職業別では諸官衙員其他と農工商以外職業が最も多く、家庭の手傳は掃除と炊事一切を行ふ者は一名もない、尙經濟方面より見た衣食其他の金錢支拂はある品物は現金で、品物により月末拂といふのが多く家計簿を記帳する家庭は僅か一割七分弱しかないといふ

△職業 (本業) 農業 ● 九

線草野富岡驛間各驛長は今十三日四倉菜種榨油工場

見學した  
農業研究講演 好間尋常高等小學校は昨十三日相馬郡農蠶學校教諭農業視察委員佐藤弘毅氏を招き農業研究講演會を左記により開いた

實地授業(高二)講演 村實地參觀、郷倉、内村共

## 石城海岸には 魚群皆無

### 寒流は平年より 六度低下して居る

寒流異變によつて沿岸漁業が全滅の状態にあるといふ悲報、福島縣せん岸は本年一月下旬以降近年稀な寒流に襲はれ縣水産試験場の調査によると水温は水面が四度七分、三尋トが五度一分といふ平年に比し五度以上の低下を來してゐるため魚類の游泳稀となり従つてせん岸底曳漁業は全滅の状態にあり、また普通なら大漁を蒙つてゐるので漁業者は

同作業場製炭  
郡内産業  
勸業協議會  
廿八日平町に縣農務課主催の本郡町村産業技術員並に勸業主任協議會は三十八日平町團體事務所で行はれる

星候補演說會 政友星候補の政見發表演說會は明十五日午後六時より平町聚樂館で催されるが應援辯士は五、一五事件の辯護人角岡知良、花井忠氏をはじめ漫書界の第一人者川原久仁於壽伯、及び同候補本社の女事務員松崎千鶴子嬢外三名が來平紅唇から氣勢をあげる

## 昭和人絹會社 亦々新事業計畫

### 建設費七十萬圓を以て 年内に硫安工場を完成

昭和人絹工場では現在人絹日産十二三噸を擧げ近く五噸の増産を計るべく工場の擴張火力發電所の増設等を急いでゐるがこれが完成すれば所要薬品並びに

電力の自給自足の理想が全く實現し硫安日産百噸、二硫化炭等同六噸、苛性加里同廿一噸、苛性曹達廿噸、自家發電力一萬キロといふ事業内容となる

この内苛性加里並に苛性曹達生産に伴ふ水素を利用してアンモニアに合成硫安年六千噸乃至八千噸を生産せんとする計畫を有し建設費七十萬圓を以て年内に硫安工場を完成すべく同社取締役牧文雄氏昭和肥料技師長横山氏等は目下錦村に出張調査中である

製品は主として東北地方に販賣される豫定だが更にこの硫酸製造に伴ふ殘滓を利用して年三萬噸の過燐酸を生産するプランもあり同社の多角的經營は着々實現の途につき今や人絹界硫安界の注目を集めるに至つた

兵學校入試合格  
中學校五年ノ三組水野亨君はこの程海軍兵學校入學試験に合格した旨十二日學校當局に入電あつた

菊田實業校  
分擔金協議  
錦、植田、山田三ヶ町村は明十五日菊田實業學校の十一年度豫算分擔額に就き協議する

上記等で納入數量は約八萬枚であるが今からは脱受甚しいため火力乾燥品は毛付けぬことになつた

一冊の代金で  
御希望通りな  
五冊の雜誌が  
自由に讀める  
川崎 回文庫  
電六三〇番  
(中込次第規則書進呈)

日時 二月十五日午後六時  
場所 平町聚樂館  
星一 政見發表演說會  
辯士 角田知良、花井忠、宮本貞一  
(責任者) 平町四丁目五八 鈴木三郎

玉屋洋品店  
平町四町通電話六五六番



吉田眼科醫院  
平紺屋町 電話六八番  
醫學士 吉田久雄

# 煙なし列車

## 平驛に出現 煉炭汽關車快走

火力性能は石炭と同一  
上り急行で、お目見得  
されて居る

### 慰霊塔を 願覆現場に

仙臺鐵道局が建立  
七日豪雨のため未曾有の積  
雪を惹起して多数の死傷者  
を出した磐越東線川前、小  
川間の列車願覆現場附近に  
死者の慰霊塔を建立するこ  
とになり、今回福島市大島組  
請負で近く着工の筈

## 平各婦人團體が 肅正祈願祭

終つて講演會座談會舉行

明十五日全國一齊に行はれ  
る選舉肅正強調デーに際し  
て平町愛婦、國婦、女青年  
婦人會は午前十時より縣社  
子鐵倉神社に於て選舉肅正  
祈願祭を行ひ終つて小學校  
長並に肅正委員の講演會を  
開き座談會を行ふ

## 優良漁船を 縣で表彰

來月小名水試験場  
小名濱町箭内房吉の所有船  
京徳丸並に江名町佐藤功五  
郎氏所有船清勝丸は十年中

### 土木委員會 平町土

木委員會は本十四日午後一

## 岩手に出張

協議會に招請さる  
中山小名濱町縣水産試験場  
長は岩手縣釜石水産試験場  
が三月下旬釜石に赴任する  
鰯漁連絡協議會に招請され  
本縣代表として出席するこ  
とになつた

## 棍棒亂れ飛ぶ 土工連の亂闘

些細な事から傷人を出す

十二日午前七時頃江名濱町  
大字折戸地内海岸埋立工事  
佐々木坂場上工加々美力  
(三)は隣接してゐる中村飯  
場レストップを借りに行つ  
た處同飯場の濱田正夫(三)と  
口論になり居合せた佐藤  
金五郎外三名が仲裁に入り  
た處何者か揮つた棍棒が加  
々美佐藤の兩名は夫々全治  
三週間の傷害を負つた

### 保姆養成所 生徒新募集

福島市  
福島隣保館内財団法人福島  
縣社會事業協會保姆養成所  
では今回十名内外の生徒募  
集を爲すことになり平町役  
場へも通牒があつた修業年  
限は一ケ年で一ヶ月金二圓  
資格は高女卒又は専門學校  
入學資格者又は之と同等以  
上の學力を有するもので試

明日の天気  
今日晴れ  
明日曇り  
後八、二五 曇劇一皇國  
は輝く河合明石他  
後九、三〇 時報ニュース  
明日の話題 氣象通報  
番組豫告

今晚の部  
後六〇〇 子供の時間  
お話「雪崩」伊藤武夫  
後六、二五 基礎英語講座  
(一) 岡倉由三郎  
青年の夕べ 講義「青年  
政治思想」鶴澤總明  
2「選舉肅正と青年」丸  
山鶴吉  
後八〇五 俚諺「沖揚音

明日の部  
前七、〇一 基礎ドイツ語  
講座 武内大造  
前七、三〇 朝の修養「日  
本書紀抄」中村直勝 京  
都  
前八、〇〇 家庭講座「育  
兒十二ヶ月」小山武夫  
前八、四〇 日支電話開通  
記念國際放送  
後九、〇〇 歌謡曲 市三  
給五、十圓  
△農夫 十五六才 給料  
談  
回 職を求めの方  
△自動車助手 廿二才 高  
卒  
△トラック助手 廿五才  
高卒  
△印刷工 廿六才 高卒  
△鐵工 廿三才 高卒  
△電氣職工 卅二才 高卒

## 粹になる

警官改正服装

モテモテでござ  
來る四月一日から全國一齊  
に行はれる警察官服装改正  
で平署でも御同様服装改正  
お巡さんに至るまで新服装  
を着用することになり目下  
縣警察部で準備中來月上旬  
には帽子、剣、肩章が出来  
あがり下旬迄には各自の手  
もとに配布される筈で五月  
からは黒サージの合服が支  
給され新緑の五月に毛布の  
様な冬服を着用に及ばなく  
てもよい譯である更に九月

## 泥酔漢の悪戯

運轉手の咽喉を締める

玉川村人宇住吉農野崎藤太  
(四)は昨十三日午後六時頃  
泥酔して小名平間の某乗合  
自動車に乗り込み些細なる  
ことから運轉手に喰つてか  
ゝり運轉手の言葉が氣に喰  
はぬと運轉手佐藤春男  
(三)假名ノ咽喉を締めて自  
動車の運行を妨害したため  
鹿島駐在所前に下され平署  
に留置された

## 平裁判たより

東京市蒲田區羽田町一丁目

男女工見習  
右至急募集す  
希望者來談あれ  
常磐毎日印刷會社  
長橋町 電話六三〇  
木村病院  
平町新川町十九  
電話一六四番





# 萬の助は死んだことだ氣

悟道軒圓玉 (作)  
丸尾至陽 (繪)

四七 鳴はる十時

萬之助はおそのに意中を問はれ

萬「イヤ、別段思ひつめたこともござらぬ、あなたの病氣について大に心痛いたして、一日も早く御全快なされるやうにと御兩親は勿論手前も神佛をいのりのり居ります」

その「その御親切は忘れませぬ、しかし内田さん、もうわたしは助からぬものと覺悟いたしました、この世であなたと女夫となることはなりましたねが夫婦は二世の縁とやら、あの世にて永くおそばに居ることを思へば今死ねばとちつとも残りおしいことはございませぬ」

萬「それは死んだことだ氣から病が出ると申すこともござる、氣を丈夫にもたれて病とたゝかひ、それに打勝てば忽ち全快いたしますイヤもう御兩親にとつては天地にもかへがたきあなた必ずそのやうなことをいふてはなりません」

その「イヤ、もう私はこの世に居るも一、二兩日と思ふて居ります、時に内田さん、あなたは先達して、何

となうつゝとしておのになりますが、それは深く心に想うたことがある故と存じます。今死に行くわたしにそれをおかくしなされるは夫婦の情にかけたこと



でございませう、あの上の旅立つその餞別として心に潜む大事を打明けて下さいまし」

萬之助はこれ聞いてしばらく考へて居つたがあたりを窺ひかたを正し萬「おそよどの、あなたは

御發明である、それ故手前が深く包み居ることをよくもお察しなされた、これは一大秘密ではござらぬが、お話ししますどうぞお聞き取り下さい、手前は同志と共にこの大事を企て申した、しかもその大事をあげるのは本日の四ツ時、最早刻限も切迫いたし居る、しかしあなたの大病をよぞに見て如何に天下のためなればとて何うまアこゝを立ち追ふことがなませう」

の仰られる如く妻の病のためこの大事に参加いたさぬは恥すべきこと、愛情には背きしことではござらぬがこれより直に同志のもとに走り大事を決定いたすことには身命をすてゝのことである、しかもその大事をあげれば手前も存命いたすことにはなるまい、さすればあなたを去ると共に手前もこの世には居られまい、未來は永く女夫となり申すに口外いたすことはならぬが、今夕までにはさだめしあなたの御耳にも入ること、存する、また伯父上にはこの事含みおきしことなれば、必ずお洩らし下さるな」

その「ハイ、左様ならばこれよりその同志のかたへも」といふ

萬「參るであらう、如何に世のため人のためと申しながら、今死に行かれるものを見捨て、」

その「内田さま、そのやうな柔弱なお心にては大事をあげることはなりません、イヤ内田さまもござらぬ、然らばこれにてお別れ申す、御健固にお過ごしあれと申したきは山々であるが、最早これが今生の別れ、御兩親によろしく」

と云ひ捨てた萬之助はスツクと立ち上り一刀を腰にしてその部屋を出る、おそのは枕を力に身を起し萬之助を見送る、折りしもそれに參つた伯母のおしづ「おそれこれ萬之助、何れに止むる袖を振り拂ひひらりと庭に飛び下りたが折り撞ち出す十時の時計、これは一大事、遅刻したかと内田は一散に坂下門をさして……」

## 皆様の足?

ニ子タクシーへも豆タクが入りました

御立關から立關へ 迅速簡便  
是非御利用を

市内 三〇銭  
市外 四割引

流线型セダン

大型貸切バス  
宮行―直通は二丁目ニ子自動車部より發車いたします

平町二丁目

ニ子自動車商會

電話六四〇番

## 喜多流謠曲と仕舞の

お稽古をお奨め致します

平町田町六九

喜多流 仕舞 白土會

入會隨時

電話二二七番

## 是非!

御融通には御用命下さい  
萬事便利な御相談に應じます

三井質店

平・四電六〇六番

## 耳鼻咽喉科専門

平田町 (電話六九一番)

病室完備  
自炊便有

山内醫院

醫學士山内亨吉

花柳病科 専門

木村外科醫院

電話三〇九番

平町六丁目橋際

自炊入院の便あり

内科 小兒科 花柳病科

藤沼醫院

平町紺屋町 電話五〇七番